

ICT活用レポート！

第（ 6 ）学年 （ 理 ）科 単元名「成長と日光の関わり」での実践		
項目	内容	
ICT活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャガイモの葉にアルミニウム箔をつける様子をつかむ。 ・ジャガイモの葉を使ってのヨウ素デンプン反応実験の流れをつかむ。 	
使用したICT機器	<ul style="list-style-type: none"> ・教師用タブレット，テレビ（デジタル教科書） 	
具体的な方法	<p>①教師が栽培園で説明しながらジャガイモの葉にアルミニウム箔をつけている様子を動画で見る。（新型コロナ対策：栽培園で児童が密集することを避けるため）</p> <p>②教師が理科室で実際の道具を使って実験する様子を動画で見て、実験の流れをつかむ。</p>	
成果と課題	○成果	△課題
	<p><①に関して></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は新型コロナ対策で行ったが、時間の制約上、準備の様子を直接見せられない場合でも、動画や写真を撮って見せることで実験の流れや意味をつかむことができ、有効であった。 <p><②に関して></p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書の実験動画と違って、実際に自分たちが使う道具を使って、教師が説明しながら行うので分かりやすかったようだ。 ・デジタル教科書にはない「問いかけ」を教師が意図して入れることができるので、ただ動画を見るだけでなく、既習事項を振り返ったり考えたりしながら見るができる。 	<p><①に関して></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験の準備は児童の代表に昼休みにさせたが、アルミニウム箔のつけ方の指導で手一杯で、児童が準備する様子の動画は撮れなかった。（仲間が準備する様子を見せた方が興味は高まると思う。）見せるための動画を撮るなら打ち合わせも必要なので時間の確保が難しいと思う。
感想や改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に児童が活動を行う場所や道具で実験を行う様子を動画に撮ると、実験過程がつかみやすくなると思う。また、実物投影機では角度的に見せられない場合もあるので、動画に撮ると見せたい部分に注目させることができる。予備実験も兼ねて動画撮影をすれば、「わざわざ撮る」という感じではなく、負担感も減るのでは。 ・動画に入れる「問いかけ」は、見ているだけでなく教師とやりとりをしている感じになるので、今後も取り入れたいと思う。 	